

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 元年 6月 18日

京 都 市 長 宛

提出者

住 所 大阪府中央区備後町二丁目4番9号

氏 名 大阪ガスエンジニアリング株式会社

代表取締役社長 山脇 武志

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6220-1211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	京都工場跡地 遮水壁工事
事業場の所在地	京都市下京区中堂寺栗田町93番地
計画期間	平成31年 4月 1日～令和2年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	D:建設業
② 事業の規模	請負金額: 930,000,000
③ 従業員数	3人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり (添付資料①)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
別紙のとおり (添付資料②)		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度 ( 2018年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり
	排 出 量	t
	(これまでに実施した取組) ・水使用量を低減し、汚泥の発生を抑制した。(汚泥)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり
	排 出 量	t
	(今後実施する予定の取組) 上記、取り組みを実施。	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートがら、アスファルトがら、はそれぞれに分別を行う。	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2018年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2018年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2018年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2018年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・産業廃棄物を適正に処理できる業者を選定し、定期的に処理状況の現地確認を行っている。		

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・電子マニフェストの対応可能な処理業者であると共に優良認定業者から選定することとしている。 ・委託処理業者に対しては、引き続き定期的に処理状況の確認を行う。		
※事務処理欄			

**産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 書 の [ 集 計 用 シ ー ト ]**

- ・ 下表にない種類の産業廃棄物については、「産業廃棄物の種類」欄に、品目名を記載してください。
- ・ 行が不足すれば、適宜追加してください。

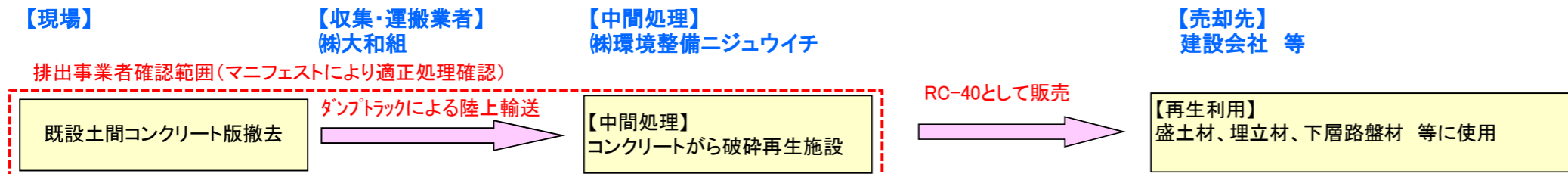
産業廃棄物の種類	① 排出量(t)		② 自ら直接再生利用した量(t)		③ 自己直接埋立処分又は海洋投入処分した量(t)		④ 自ら中間処理した量(t)		⑤ ④のうち熱回収を行った量(t)		⑥ 自ら中間処理した後の残さ量(t)		⑦ 自ら中間処理により減量した量(t)		⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量(t)		⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量(t)		⑩ 直接及び自ら自己処理した後の処理委託量(t)		( ⑪ = ① - ② - ③ - ④ + ⑤ + ⑥ - ⑦ + ⑧ + ⑨ )										⑫ + ⑬ 自ら再生利用を行った量(t)		⑭ + ⑮ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)				
	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	委託先による区分		⑯ 優良認定処理業者への処理委託量(t)		⑰ 優良認定処理業者への委託処理量		前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標							
																						⑱ 再生利用業者への処理委託量(t)	⑲ 熱回収認定業者への処理委託量(t)	⑳ 熱回収認定業者以外の熱回収業者への処理委託量(t)	㉑ その他の中間処理委託量(t)	㉒ 埋立処分委託量(t)	㉓ 優良認定処理業者への委託処理量	⑳ + ㉑ の量を合計したものを(自動計算)	㉔ ⑳ + ㉑ の量を合計したものを(自動計算)	㉕ ⑳ + ㉑ の量を合計したものを(自動計算)							
※ 以下に定められている種類(シロレク、ターグなど、一歩不可分のものについては、空欄行に記載してください。)	当該事業場において生じた産業廃棄物の種類ごとの量		①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量		①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量		①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の当該中間処理前の量		④の量のうち熱回収を行った量		自ら中間処理を行った後の量		④の量から⑤の量を差し引いた量		⑤の量のうち、自ら利用し又は他人に売却した量		⑥の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量		中間処理及び最終処分を委託した量		⑱の量のうち、処理業者への再生利用委託量(㉒、㉓を除く)		⑲の量のうち、認定熱回収施設設置者である処理業者への廃却処理委託量		⑳の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への精却処理委託量		㉑の量のうち、委託して最終処分した量(㉒、㉓を除く)		㉔の量のうち、直接委託して埋立処分した量		㉓の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量		㉔の量と㉑の量を合計したものを(自動計算)		㉕の量と㉑の量を合計したものを(自動計算)		
燃え殻																														0	0	0	0				
汚泥	3,157	3,080																			3,157	3,080	3,157	3,080													
廃油																																					
廃酸																																					
廃アルカリ																																					
廃プラスチック類																																					
ゴムくず																																					
金属くず																																					
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず																																					
紙くず																																					
木くず	8	0																8	0	8	0																
繊維くず																																					
動植物性残渣																																					
動物系固形不要物																																					
石綿含有産業廃棄物																																					
廃石膏ボード																																					
混合廃棄物(安定型)																																					
混合廃棄物(管理型)	10	10																10	10	10	10																
混合廃棄物(管理型) [はち、燃え殻混じり]	129	0																129	0							129	0										
コンクリートがら	262	690																262	690	262	690																
アスファルトがら	290	760																290	760	290	760																
合計	3,856	4,540	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,856	4,540	3,727	4,540	0	0	0	0	0	0	129	0	0	0	0	0	0	0		

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

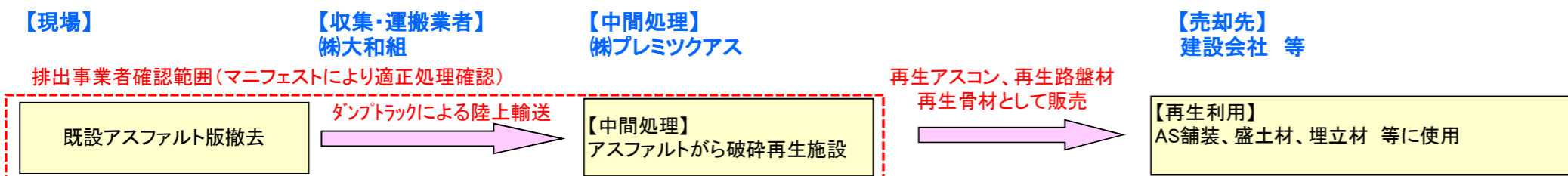
# 添付資料①

【産業廃棄物の処理工程】

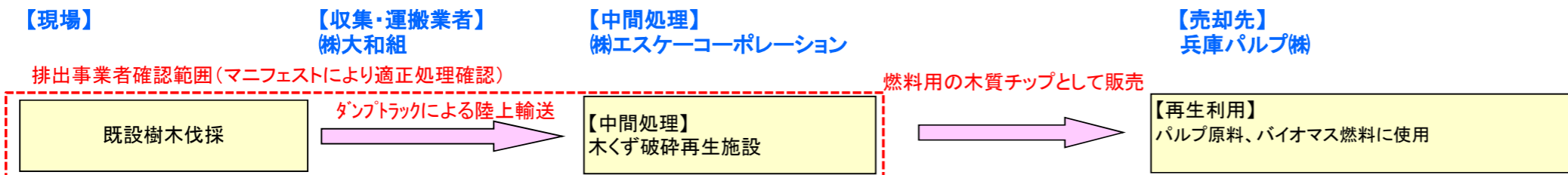
## 1.コンクリートがら



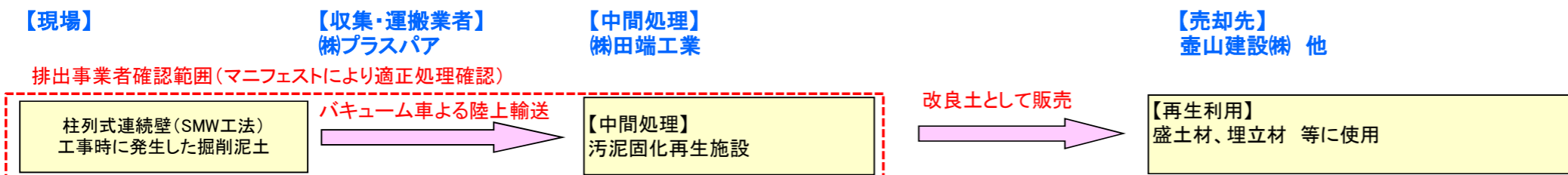
## 2.アスファルトがら



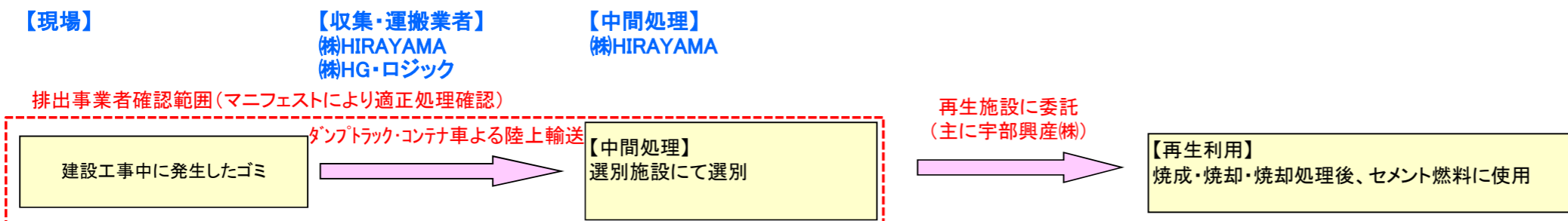
## 3.木くず



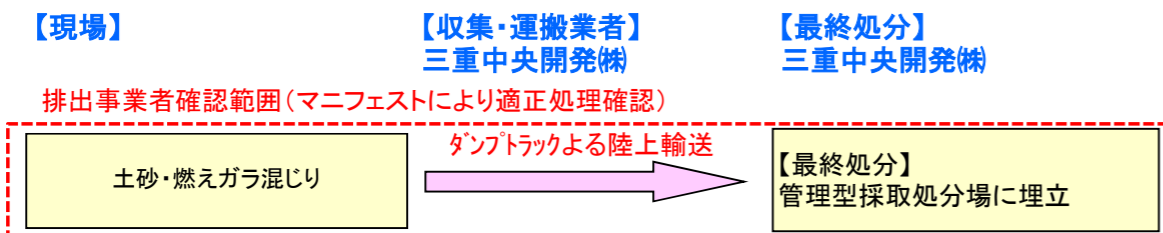
## 4.建設汚泥



## 5.混合廃棄物(管理型)

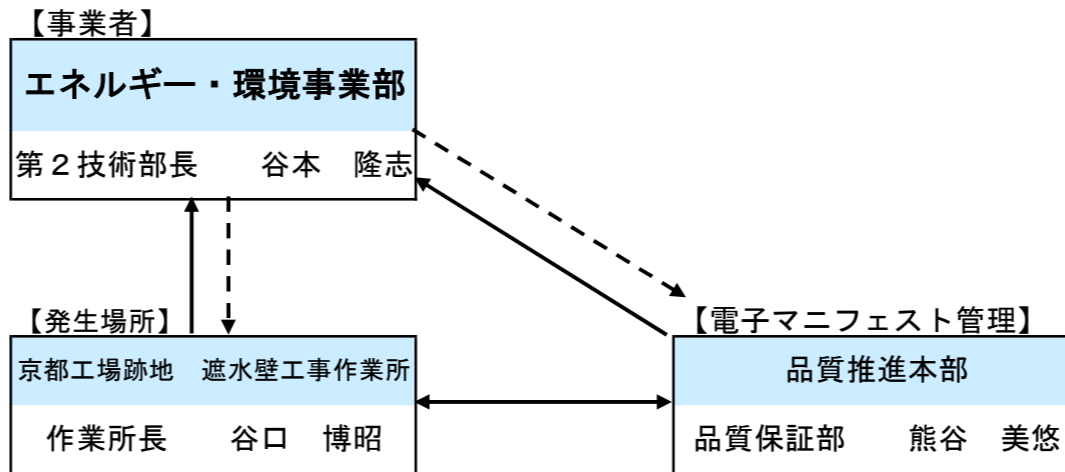
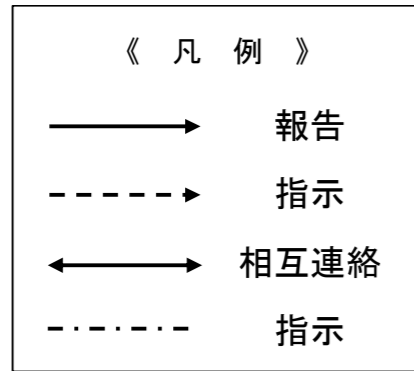


## 6.混合廃棄物(管理型)



添付資料②

【管理体制図】



収集・運搬	
会社名	(株)大和組
廃棄物の種類	コンクリートがら
許可番号	発生地 京都府 許可番号 第02600172439号
番号	発生地 京都府 許可番号 第02600172439号

収集・運搬	
会社名	(株)大和組
廃棄物の種類	アスファルトがら
許可番号	発生地 京都府 許可番号 第02600172439号
番号	発生地 京都府 許可番号 第02600172439号

収集・運搬	
会社名	(株)大和組
廃棄物の種類	木くず
許可番号	発生地 京都府 許可番号 第02600172439号
番号	発生地 京都府 許可番号 第02600172439号

収集・運搬	
会社名	(株)プラスペア
廃棄物の種類	建設汚泥
許可番号	発生地 京都府 許可番号 第02600010491号
番号	発生地 京都府 許可番号 第02600010491号

収集・運搬	
会社名	(株)HIRAYAMA
廃棄物の種類	混合廃棄物 (管理型)
許可番号	発生地 京都市 許可番号 第06512073755号
番号	発生地 京都市 許可番号 第06512073755号

収集・運搬	
会社名	(株)HG・ロジック
廃棄物の種類	混合廃棄物 (管理型)
許可番号	発生地 京都府 許可番号 第02600178673号
番号	発生地 京都府 許可番号 第02600178673号

収集・運搬	
会社名	三重中央開発(株)
廃棄物の種類	混合廃棄物 (管理型) [土砂・燃えがら混じり]
許可番号	発生地 京都府 許可番号 第02610004487号
番号	発生地 三重県 許可番号 第02408004487号

中間・最終処分地	
会社名	(株)環境整備 ニジュウイチ
許可番号	京都府 許可番号第02620024696号
処分地住所	京都府乙訓大山崎町字下植野小字北牧方25番、25番5

中間・最終処分地	
会社名	(株)プレミツクアス
許可番号	京都府 許可番号第02620005714号
処分地住所	京都府長岡京市勝竜寺近竹1番地ほか11筆

中間・最終処分地	
会社名	(株)エスケー コーポレーション
許可番号	京都府 許可番号第02620187888号
処分地住所	京都府綴喜郡宇治田原町大字郷之口小字西ノ山30番4

中間・最終処分地	
会社名	(株)田端工業
許可番号	京都市 許可番号第06521002843号
処分地住所	京都府京都市伏見区深草神明講谷町12, 13, 22, 23, 24-2, 27番

中間・最終処分地	
会社名	(株)HIRAYAMA
許可番号	京都市 許可番号第06522073755号
処分地住所	京都府京都市伏見区深草神明講谷町29番

中間・最終処分地	
会社名	三重中央開発(株)
許可番号	三重県 許可番号第02448004487号
処分地住所	三重県伊賀市予野字鉢屋4713番地